

楽しい農業をめざして

栗野 稔近 さん

1983年生まれ

就農年月 平成29年4月

就農地 東牟婁郡那智勝浦町

受講研修 : 鯉淵学園農業栄養専門学校

就農前職業 : みくまの農業協同組合営農指導員

出身地 : 東牟婁郡那智勝浦町

●農業を始めようとしたきっかけ

茨城県の鯉淵学園を卒業後、当学園の実習専任講師を経験し栽培技術を身につけ地元に戻った。さらに、みくまの農業協同組合の営農指導員を経験し、地元農家との交流を深めた。このようにして地元現況を把握するとともに、地元への貢献として就農する希望が大きくなり、実家の農業を引き継いだ。



●就農準備

- ・農地の確保

実家のイチゴハウスと水田を引き継ぐ

- ・住宅の確保

持ち家

- ・生活を支えた補助的収入

一部妻の収入

●新規就農を目指す方へのアドバイス

農業は会社務めでなく、自由に時間が使えると思ったが、一歩踏み外すと、作業工程が押し迫り、時間的制限がきつくなる危険性があります。特に、当地域は台風などの気象災害を受ける危険があるので、その対策を立てる必要もあります。また、作業効率を考慮すると農地と住まいは近い方が良いでしょう。



●今後の農業経営の目標

イチゴは、品種まりひめの大玉果実や高品質生産につなげ所得向上を目指します。また、耐風性ハウスの導入、高設栽培の取組も検討中です。更に、米の食味向上を目的に有機質を試験的に投入しました。結果として将来は、子供を含めた家族でイチゴと水稲、露地野菜を栽培し「楽しい農業」を目指したい。

■農業経営の経過

	就農1年目	就農2年目	現在(3年目)
作 目	①イチゴ ②水稲	①イチゴ ②水稲	①イチゴ ②水稲
農地面積	①9a ②3ha	①9a ②3.5ha	①9a ②4ha
労働力	2人	2人	2人
販売先	くろしお苺生産販売組合 米:農協	くろしお苺生産販売組合 米:農協、学校給食	くろしお苺生産販売組合 米:農協、学校給食